2021/09/03

満点:20点 / 目標:20点

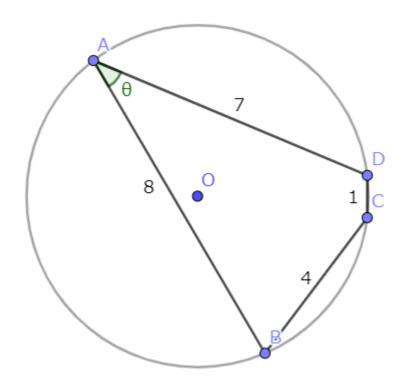
四角形 ABCD は円 O に内接しており, AB=8, BC=4, CD=1, DA=7 である. 四角形 ABCD の面積と円 O の面積をそれぞれ求めよ.

解答 • 解説

▶ 解答・解説

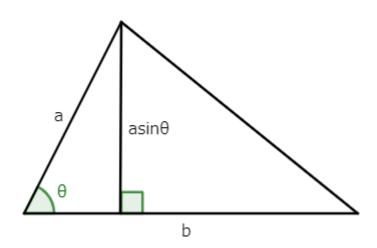
基本かつ超頻出問題です.

まずは図を描きます.



次に、余弦定理を用いて、対角線の長さを 2 通りに表します。四角形 ABCD は円に内接しているから、向かい合う角の大きさの和は 180° になります。

三角形の面積の公式



もちろん上の三角形の面積は $\frac{1}{2}ab\sin\theta$ です. この式が成り立つ理由は明確に説明できるでしょう.

計算ミスを防ぐために

対角線のとり方は 2 通りあります。この問題では AC と BD です。 どちらを選んでも最終的な答えは変わりませんが,計算量が大きく変わります. 時間の許す限り両方計算して, $\cos\theta$ や $\sin\theta$ の値がよりシンプルになる方を選んで使いましょう.

ブラーマグプタの公式 (検算用)

インドの数学者ブラーマグプタによる, 円に内接する四角形の面積を求める公式があります. ブラーマグプタの公式 (Brahmagupta's formula) と呼ばれます.

円に内接する四角形の 4 辺の長さをそれぞれ a, b, c, d とする.

$$p = \frac{a+b+c+d}{2}$$

とすると、四角形の面積Sは、

$$S = \sqrt{(p-a)(p-b)(p-c)(p-d)}$$

と表される.

今回の問題でこれを用いると, $p=\frac{8+4+1+7}{2}=10$, $S=\sqrt{(10-8)(10-4)(10-1)(10-7)}=18$ となり, 爆速で面積が求まります. 穴埋め式の問題や解答の検算に用いるとよいでしょう.

参考: 【高校数学 I 】 円に内接する四角形の面積ブラーマグプタの公式(裏技)の証明と円に内接しない四角形の面積ブレートシュナイダーの公式(裏技) | 受験の月